

# プロジェクトマネジメント学会四国支部総会・年次研究大会開催報告

富山博文  
株式会社 STNet

Report of the Symposium 2024 Shikoku Branch of the Society of Project Management

Hirofumi Tomiyama  
STNet, Incorporated

## 1. 四国支部総会の報告

プロジェクトマネジメント学会四国支部では、2024年2月22日（木）、オンラインにて四国支部総会が開催しました。2024年度の役員体制、2023年度事業報告および、2024年度事業計画を審議し、承認されました。

四国支部総会に引き続き、年次研究大会を開催いたしました。

## 2. 四国支部年次研究大会

日時：2024年2月22日（木）

開催方法：オンライン

共催：香川大学創造工学部、香川大学産学連携・知的財産センター技術交流協力会

後援：特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会

年次研究大会には、香川大学創造工学部講師の柴田 悠基氏をお招きし、基調講演をいただきました。基調講演のほか、会員から1件の研究発表がありました。

基調講演：

「産官学連携 芸術未来研究場のプロジェクト・マネジメント」

柴田 悠基氏（香川大学創造工学部 講師）

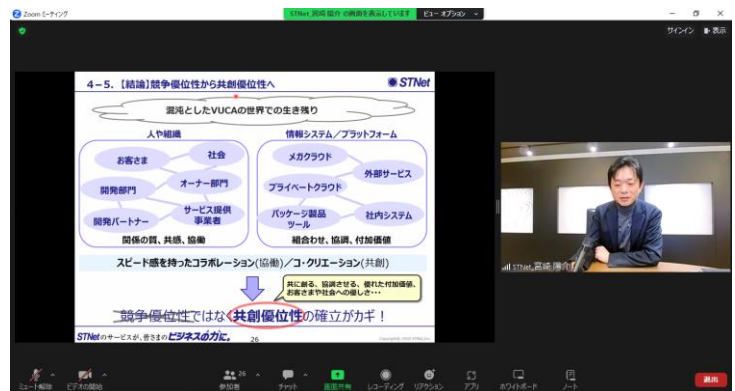
2024年度から発足されます、香川大学と東京藝術大学で庵治の鎌野漁港の拠点を整備し、産官学連携による芸術未来研究場プロジェクトの組織づくりや運営方法の事例をご紹介します。

発表1：

「コロナ禍の重要サービスを支えるコールセンターの挑戦「VUCAの世界」で求められる資質と情報システム」

宮崎 陽介氏（株式会社 STNet）

自社サービスのコールセンター業務にAIチャットボットを導入したプロジェクトの事例と、プロジェクト成功要員の振り返りから将来予測の困難な現代（VUCAの世界）においてデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められる背景や、そのあり方について考察した結果をご紹介します。



宮崎氏による発表

## 3. 今年度の活動予定

本年度も、香川大学創造工学部、IT コーディネータ協会などの団体や他学会との交流を通し、プロジェクトマネジメント力向上に取り組むたいと考えています。

活動日程

2月22日：総会および年次研究大会

6月、10月：四国支部研究会

## 4. お礼

最後になりましたが、年次研究大会の運営に関し、本部の方々には、多大なご支援をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【四国支部問合せ先】

PM学会四国支部事務局

Email: [spm\\_shikoku@spm.or.jp](mailto:spm_shikoku@spm.or.jp)

HP: <https://spm.or.jp/committee/shikoku/>